

いま、世界で最大の人道危機

スーダンで何が起きている？



スーダンの状況

国軍（SAF）と準軍事組織である「即応支援部隊」（RSF）間で、2023年4月から紛争が続いています。この間、15万人以上が死亡したとされ、1,400万人以上が避難を余儀なくされ、世界最大の人道危機となっています。

特に戦闘の激しいダルフール地域で国軍最後の主要拠点となっていたエル・ファシエル市を、RSFは18カ月間包囲し、2025年10月には大規模な民間人への攻撃を仕掛けて制圧しました。

RSFの人権侵害

- 民間人への意図的な攻撃
- 避難民キャンプでの大量殺害
- 特定の民族を標的とした戦争犯罪
- 女性や子どもに対する広範な性暴力、集団強かん、性的奴隷制
- 人道物資搬入の阻害
- 強制失踪

これらの全てが戦争犯罪に値し、いくつかは同時に人道に対する罪にも値する可能性があります。

紛争を煽る武器の流入

国連はダルフール地域限定の武器禁輸措置を発表しましたが、スーダンへの武器の流入は止まっていません。特に、アラブ首長国連邦（UAE）は国連が武器禁輸措置を発表しているダルフール地域にも積極的に武器や弾薬を送っています。また、フランス製の武器がスーダンの戦場で使われていたことが調査により発覚しました。他にも、ロシア製、中国製、トルコ製の武器が発見されています。

「忘れられた紛争」？

スーダンの紛争はその被害の規模に対して国際社会からの対応があまりにも欠如していることから、しばしば「忘れられた紛争」と呼ばれます。

スーダンは「忘れられた」のではありません。意図的に無視され、放置されているのです。世界が目目を背ける中で、数えきれないほど多くの人々が想像を絶する苦しみを味わっています。

スーダンについて話しましょう。スーダンの一般市民、ディアスポラ・コミュニティ、そして人権活動家たちは、しばしば大きな危険を冒して声を上げ続けています。スーダンからの声を共有し、広めましょう。（裏面につづく）

RSFに武器を送るな！
署名に参加する ↓



外務省に意見を送る ↓



求める内容の参考は裏面へ

声をあげる ↓



プリントしたり、スマホで掲げたり、写真を撮って投稿したりして活用いただけるプラカードがダウンロードできます

情報に触れる

裏面へ



AMNESTY
INTERNATIONAL



スーダンについての情報に触れよう

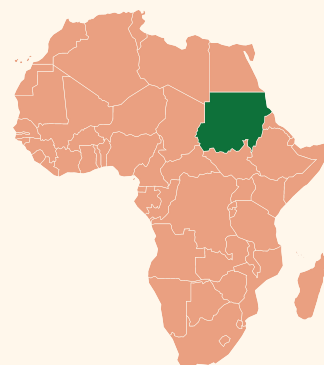
スーダンからの発信

在日スーダン人の情報発信

Sudan Friends Japan (インスタグラム: @sudan_friends_japan)

スーダンのジャーナリスト、インフルエンサー、
スーダンについて発信する団体など

- Eyes on Sudan (スーダンディアスポラのページ)
- Sudan Solidarity Collective
- Sawt Al Sudan
- Sudan Updates
- Decolonize Sudan
- Darfur Women Action Group
- Sara (インスタグラム: @bsonblast)
- Nesrine Malik (Sudanese writer and commentator)
- Yassmin Abdel-Magied
- Yousra Elbagir (スーダン人ジャーナリスト)
- HRRDs (Hope Relief and Rehabilitation for Disabilities Support)



スーダン

*アムネスティがこれらすべての外部団体を公式に支持しているわけではありませんが、多様な情報源から情報を得ることは、理解を深める助けとなります。

暴力が激化した時だけでなく、常にスーダンの人々の声に耳を傾けましょう。実体験を広く伝えることは、ただの象徴的な行為ではありません。世間のナラティブを変える力を持っています。

スーダンからの声を広める

- 避難民の家族からの証言
- スーダンの医師や援助活動家からの報告
- ダルフールからの直接の証言
- 性的暴力を記録したスーダン人女性たちの声明



共有する際の注意点

- スーダンからの声を主軸に据える
- コンテキスト（適切な文脈、背景の説明）なしに残虐な行為の画像を共有することは避ける
- 信頼できる情報源へのリンクを掲載する
- 単発の投稿にとどまらず、継続的に関わり続ける

アムネスティ・インターナショナルでは、スーダンでの現地調査に基づいた証言を報告書やニュース記事にまとめ、発表しています。特設ページは「スーダン アムネスティ」とご検索ください。